

2019-2020年度

鹿沼東ロータリークラブ

「温故知・シン」

会長 原田 篤

幹事 塩野 文男

Rotary



ロータリーは
世界をつなぐ

No. 2349

令和1年7月24日

7月 第3例会

鹿沼商工会議所

3F 会議室

会長挨拶

日本人は、言葉を略するのが好きなんだそうです。政党の名前なんか、全部省略です。「立憲民主党」が立民と「NHKを国民から守る党」はN国党、ジャンコクトーみたいでかっこいいですけども。略して意味が通じることイコール、世の中で認知された事なんだそうです。セクハラ、パワハラなんて言葉があります、セクシャルハラスメント、パワーハラスメントの略ですけども、このセクハラがセ・リーグ。パワハラはパ・リーグ。スポーツ新聞なんかではそういうふうに分けているんだそうでございます。

先日ワイドショーでの「はんしゃチェック」と言う言葉が気になりました。条件反射とか反射神経とか連想しましたが、さにあらず、吉本興業で芸人が反社会的勢力との関係をチェックする事の略なんだそうでございます。まもなく世の中で通じます。ですからやくざもんとか、与太もんと言われてた方々は、これから「反社もん」とひとくりに呼ばれることに決まったそうです。冗談です。関係者の方がいましたら忘れてください。

7月23日(火)、葛生RCの例会メイクして参りました。メンバーの中に青藍泰斗高校の校長先生もいまして、インターアクトクラブ伝達式についてお話致しました。各クラブが特色を生かし、内容も規模も考えてよいそうですので、こじんまりでも問題ないと思いました。

7月19日(金)のこぶしIAC例会で伝達式について相談いたしました。例会後、校舎と中庭などを見せていただきましたが、木陰もあり芝生もありで、野外でのバーベキューにマッチしてるのを確認いたしました。引き続き情報の収集に努めます。



暑気払いに!!!



初めてのSAA



私は誰？

幹事会務報告

- ①2019-2020年度地区大会記念ゴルフ大会を8月9日(金)都賀CCで開催します。
後日、参加希望者お募りませう。



就任以来何度も言っていますが、進級できなかった留年委員長の片浦です。
今日は例会前から、SAA赤羽会員の初司会という話題で持ちきりで、話題を持って行かれてしまい、ちょっと悔しい感じもあります。(笑)
本日は、鹿沼東ロータリークラブが発展を続けて行けるように、会員の皆様が少しでも多く例会に出て、その結果出席率が上がるように！！
そのように考えてお話をさせていただきます。

それでは始めます。

2019年4月14日から18日までの日程で、アメリカのイリノイ州シカゴで『国際ロータリー 2019年 規定審議会』が開催されました。多くの画期的な変更が導入された前回の審議会ほどではないとは言え、今回もロータリーの未来を形づくるいくつかの決定が行われました。

私も審議会に参加しまして、間接的にですが(笑)、5月の国学院栃木で行われた地区研修・協議会プログラムに参加させて頂いたのですが、その時に『クラブと地区に関連する重要な変更』ということで、お話を聞いてきたわけです。

ロータリー初心者には『規定審議会』って何？って話になると思うのですが、きちんとしたことはネット上のマイロータリーで確認して頂くとして、皆さんも早く登録して下さいね。
ザックリと説明させていただきます。

『規定審議会』とは、ロータリークラブの代表会議のことで、ルールをつくったり、変更したりを公平に行う場なのです。

国の機関で言えば国会みたいなもの？

いや、例えが良くないとは思いますが、全世界から押しも押されぬ地区の有力者が議員として集まってくるというところから、中国や北朝鮮でやってる人民会議みたいな雰囲気なんでしょうか？

勿論、そこには習近平や金正恩みたいな独裁者はありません。

まず、審議会代表議員が規定審議会に出席するのですが、地区は、地区につき1名の代表議員を3年任期で選出します。選ばれた代表議員は、任期中に開催される3回の決議審議会と1回の規定審議会に、地区の代表として出席します。審議会に制定案または決議案を提出できるのは、クラブ、地区、RI理事会、RIBI審議会または大会になります。

規定審議会を通ったものが『決定審議会』にかけられ、ここで代表議員によるネット投票が行われます。我々は投票権はありませんが、その結果はロータリアン全てが見られるように開かれております。

決定事項につきましては、次年度直ぐ、7月1日より有効となります。

塩野幹事が7月第一例会で配布してくださった『2019年規定審議会 クラブと地区に関連する重要な変更』という資料に、文字通り審議会での決定事項のなかで重要なものが出ておりました。

その資料の一番最初にメイクアップの変更のことが書いてありました。

出席

メイクアップ:ロータリアンは、欠席した例会のメイクアップを同じロータリー年度内に行うことができます。(国際ロータリー2019年規定審議会 採択制提案19-35)

従来は欠席した例会の前後14日で同年度内という決まりでしたが、前後14日というのが外されて、『年度内ならいつでもメイクアップとして行使出来ますよ』となったわけです。

そうなってくると、私のやっている例会での出席報告は限りなく仮の報告ということになってしまうわけです。後から幾らでもメイク扱い出来るようになりますから、適当な例会日に出席率の少ない会員(本当に年一回しか出席出来ない会員さんもいますので)、そこに一年間有効なメイクを集めるだけで、市出席率100%例会を作ることが出来るわけです。

勿論これは、出席率100%例会を作る為の改正ではなく、ロータリーには最低果たさなくてはならない出席率がありますので、少しでもそのハードルを下げて新会員の入会を促進し、現会員の要望を満たすことが出来るようにとの考えでこのようになったのでしょう。

私、恥ずかしながら、ロータリーに入会して10年余り経つのですが、国際ロータリーの審議会が毎年行われているということを知りませんでした。

ですから、メイクアップの有効期間の変更もただ漠然と変わったんだな、くらいの認識しかありませんでした。

しかし、今回調べてみて、多くのロータリアンが関わって審議を重ねた上に成立しているということを知り、これだけの世界的な大きな組織であるにも拘わらず、柔軟に民主的に尚且つ厳粛に会を運営しているんだなあと、またその姿勢に、言葉では上手く言えないのですが、素直に『驚き』と『尊敬の念』を感じずにはいられませんでした。

先輩の会員方は、特にパスト会長や幹事経験者にとっては何当たり前のことを今更言ってるの？というような話で

はごさいしょうが、『他の若きロータリアンの方に、この気持ちを伝えたいなあ』との思いでお話しさせて頂きました。

他に、こんな変更もございました。

○クラブ会長の後任者が選出されない場合、1年迄任期が延長出来ます(19-22)。

○少人数クラブの終結をガバナーがRI理事会に要請することが出来ます(19-70)。

当クラブはそうでもないかもしれませんが、ロータリークラブに限らず、多くの様々な組織で会員の減少に歯止めがかからないような状況が起きています。

全世界的にはどうなのかわかりませんが、特に日本では少子高齢化の影響が出ているということなのでしょうか。

それは会社の事業承継の問題と多くの共通点が見いだせる現象だと思います。対処法は色々あると思いますが、『後継者は育つのではなくて育てていかなければならない』そんな時代なのかもしれません。それが出来ないところは存続していけないということなのでしょうか。

ただ、会社もそうなのですが、ただ解散してしまうのはもったいないと思うんです。長い活動期間に蓄積された物の価値は案外、自分達にはわからないものが多いのかもしれませんが。ロータリークラブの中に会の存続についての相談機関なんかがあればいいと思うのですが公式にあるんですかね？

身近に最近、栗野クラブの件がありましたので大変残念に思います。

また、組織存続の一つの有用な道具になるのか、新しいスタイルの誕生になるのかわかりませんが、次のような変更もありました。

○クラブの結成:地域にクラブを結成する際の職業分類の制約がなくなりました。

地域に1つ以上の他のクラブが存在する場合も、その地域にクラブを結成することができます。

主にオンラインで活動するクラブの所在地は、全世界とするか、またはクラブ理事会が決定するものとされます(19-28)。

これは、正に国際的なクラブで、恐らく例会も理事会もネットでやるクラブが出て来るんでしょうね。

出席率はどんな感じになるのでしょうか？

SAAさんの仕事は軽くなるのでしょうか？

スマイルは電子マネーで投入とか？

これじゃ私も吉村さんもボケるタイミングが無いじゃないですか！！

つまらない例会になってしまうかもです。

まあ、そんな感じで結構大胆な改革が、こんな大きな組織で民主的な手順を経て即座に実行出来るようになる。凄い革新的なんだなと思いました。

最後に、今回の審議会の決定として、『ローターアクトクラブの立場を高める』という方向性が示されました。

新人の方は(私も)『ローターアクト』って何ですか？と思うのですが、これは、18歳から30歳までの青年男女のための、ロータリークラブが提唱する奉仕クラブのことで、ローターアクトクラブは通常、地域社会または大学を基盤としており、地元のロータリークラブが提唱している。というものらしいです。ロータリークラブ青年部ですね？

先ほど、偉そうに組織存続のために、『後継者は育つのではなくて育てていかなければならない』と言いましたが、既に考えられておりました。

そのまたジュニアクラブが我々が今取り組んでいる『インターアクトクラブ』なんです。

我々鹿沼東ロータリークラブは鹿沼南高の彼らに未来を託すというわけです。

そろそろ時間が少なくなって参りまして、今更の話なのですが、本日の卓話のお題は『出席奨励フォーラム』と言うことになっております。

ところでフォーラムって何なのでしょう。

そもそも、この卓話をやらせていただくに至る経緯をふりかえると、

あるロータリーの飲み会でちょっと褒めてもらおうと、お調子のいいことを言ってしまったんです。

『数年ぶりに地区大会に参加して出席奨励委員長としていい勉強させて頂きました。』と。

それを刀川委員長がどこからか聞きつけて、7月のプログラムで出席の話お願いね。という流れになりまして、そのうえ何となくカッコいい仮のお題までつけて頂きました。

何度か『片浦さん題名はそれでいいの？』と念を押されたのですが、まだ卓話まで、時間はたっぷりあったので、テキストに『大丈夫！！任せて！！』と。

で、原稿を粗方仕上げしてから気付いてしまいました。

『フォーラムとは討論会！！』

そこで、短い時間でございますが、フォーラムしたいと思います。

テーマを幾つか考えてきました。どれも例会出席に絡むテーマです。

この中からどれか一つを皆様に選んでいただいて激論を交わしていきたいと思います。

①『インターネット例会は有りか？』

②『例会の年間回数について、当クラブは多いのか少ないのか』

③『ネバーランド餅つき例会！！急遽、亀山副会長が欠席してしまったら・・・』

④『恐怖の世界フェスティバル。塩野さん前日メーク』

⑤『ついに発見珍獣たての！！例会上にて！！今日来たみんなはついてます。』

⑥『天然派？それとも技巧派？1.76第一例会。吉村スマイル委員長。頭にメガネ乗せ事件。』

⑦『みんなで考えましょう。1.76第一例会。歌い手として鷹見・設楽年度のインパクトを超えられたのか？シン原田会長！乾坤一擲(けんこんいってき)の薄ーい【がまん〇〇】』

さあ、どのテーマで参りましょうか？

あっ！！ちょうど時間が来てしまいました！！

これで終了とさせて頂きます。

*皆さまのスマイルは奉仕事業に使われております

スマイル 吉村 繁委員長

・原田 篤会長

片浦さん、わかった様な、わからない様なお話お疲れ様でした。
一年間よろしく申し上げます。

・片浦一幸会員

SAAの赤羽さん。初司会お疲れ様でした。
先週の大門会員もそうでしたね。
けっこう緊張しますよね。

・刀川貴美子会員

片浦委員長卓話ありがとうございました。
ガッツリ勉強してくれたのですね。
ありがとうございます。

出席報告 片浦一幸委員長

会員数	37名
出席計算会員数	36名
前日メーカー	2名 大島、前田
欠席者	5名 大越、熊倉、鈴木勤、舘野、早坂
出席率	86.11%